

製品安全データシート

作成日：2001年05月09日

改訂日：2010年12月25日

1. 製品及び会社情報

製品名 メガコンパウンド
 会社名 都インキ株式会社
 住所 〒538-0044 大阪市鶴見区放出東 1-7-13
 担当部門 技術課
 担当者 中川 雄介
 電話番号 06-6961-0101 FAX 番号 06-6961-0303
 整理番号 Z-109-01

2. 危険有害性の要約

最重要・危険有害性：

分類の名称 ：危険有害性の分類基準に該当しない

有害性 ： 知見なし

物理的・化学的危険性：消防法上非危険物（可燃性固体）

環境影響 ： 知見なし

GHS 分類基準に該当しない

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区分：混合物

化学名	含有量 (%)	化学式	官報公示 No (化審法)	CAS No
鉍油*	5~15	—	—	—

*労働安全衛生法：通知対象物質

毒劇物法の該否：非該当

4. 応急措置

吸入した場合 ：大量に吸入した場合は直ちに空気の新鮮な場所に移動させ、多量の水でうがいをさせ、速やかに医師の手当てを受ける。

皮膚に付着した場合 ：直ちに水・温水等で洗い流した後、石鹼でよく洗い落とす。もし皮膚に炎症を生じた場合は医師の手当てを受ける。

目に入った場合 ：直ちに清浄な流水で15分以上洗眼し眼科医の手当てを受ける。眼球を傷つける可能性があるため目をこすらない。

飲み込んだ場合 ：嘔吐が自然に生じた時は気道への吸入がおきないように身体を傾斜させる。水で口内を洗浄し、可能であれば喉に指を差し込んで吐き出させ直ちに医師の手当てを受ける。

応急措置をする者の保護：救済者は保護具を着用する。

5. 火災時の措置

消火剤 : 泡、粉末、炭酸ガス、乾燥砂

使ってはならない消火剤 : 情報なし

特定の消火方法 : 火元への燃焼源を断ち消火剤を用いて風上より消火する。移動可能な容器は速やかに安全な場所に移す。周囲の設備等には散水し冷却する。

消火を行う者の保護 : 消火作業では、適切な保護具（手袋、眼鏡、マスク等）を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項 : 作業には、必ず適切な保護具（手袋、眼鏡、マスク等）を着用する。必要に応じた換気を確保する。

環境に対する注意事項 : 漏出物を河川や下水に直接流してはいけない。

除去方法 : 少量の場合はウエス等で拭き取り、密閉できる空容器に回収する。多量の場合は盛土等で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてから処理する。

二次災害の防止策 : 付近の着火源となるものを速やかに取り除くと共に消火剤を準備する。床を濡れた状態で放置すると滑りやすく、スリップ事故の原因となるため注意する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策 : 取扱い場所の近くに、洗顔及び身体洗浄のための設備を設置する。

注意事項 : 火気注意

安全取扱い注意事項 : 作業場の換気を十分に行う。保護眼鏡、保護手袋等の適切な保護具を着用。

保管

適切な保管条件 : 屋内の通気のよい場所で容器を密閉し保管し、火気熱源から遠ざける。

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策 : 屋内作業所で使用の場合は発生源の密閉化又は全体換気装置を設置する。

管理濃度 : 設定されていない（該当物質を含まない）

許容濃度 : 設定されていない

保護具

呼吸器用の保護具 : 必要により有機溶剤用防毒マスク等を使用する。

手の保護具 : ゴム手袋等耐油性の保護手袋を着用する。

眼の保護具 : ゴーグル型、全面型等の保護眼鏡を着用する。

皮膚及び身体の保護具 : 帯電防止性能を有する長袖保護衣及び安全靴を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态

形状 : 固体

色 : 茶褐色

臭い : 植物油臭

pH : テーターなし

物理的状态が変化する特定の温度/温度範囲

沸点 : テーターなし

分解温度：データなし
引火点：230℃以上
発火点：データなし
蒸気圧：データなし
比重：0.90～0.95
溶解性：水に不溶
その他：

10. 安定性及び反応性

安定性：通常の保管及び取扱い条件では安定と考えられる。
反応性：知見なし
危険有害な分解性生物：知見なし

11. 有害情報

急性毒性、局所効果、感作性、慢性・長期毒性、がん原性等々、知見なし。

12. 環境影響情報

移動性、残留性/分解性、生体蓄積性、生体毒性等々、知見なし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物：都道府県知事の許可を受けた専門の産業廃棄物の収集運搬業者や処理業者と契約し、廃棄物処理法及び関係法規・法令を遵守して、適正に処理する。

汚染容器・包装：同上

14. 輸送上の注意

特定の安全対策及び条件：輸送前に容器に破損、腐食、漏れ等のないことを確認する。転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れ防止を確実にを行う。

15. 適用法令

消防法分類：非危険物（可燃性固体類）

化学物質管理促進法（P R T R法）：該当しない

労働安全衛生法

有機溶剤中毒予防規則：該当しない

通知対象物：No.169 鉱油

毒物及び劇物取締法：該当しない

16. その他情報

参考資料 製品安全データシートの作成資料 社団法人 印刷インキ工業連合会
消防法関係法令集 社団法人 大阪市防火管理協会
労働安全衛生法 労働行政研究所

★この「製品安全データシート」の記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、法令の改正や新しい知見により改訂されることがあります。
本製品を取り扱う場合はこの記載内容を参考にして、使用者の責任において実態に即した適切な処置を講じて下さい。本データシートは、安全や品質の保証書ではありません。